

真言

発行 宗教法人真言宗豊山派
医王山興福寺大楽院

名誉住職 酒主 明寛
住職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。

「大楽院別院」で法務がはじまりました。

いわき市中央台に開設いたしました「大楽院別院」での法務は、前号の真言臨時2号でお知らせして以来、多くの檀信徒様にお出でいただき、法要等が行われおります。

ご本尊「大日如来」様を安置し、「檀中過去一切精霊」「有縁無縁各霊菩提」「当山代々先師尊霊」「水子精霊」等のお位牌を飾り、華と水をお供えし、毎朝ご供養を行っております。

年忌法要をお迎えの方、塔婆供養をご希望の方、ご本尊にお手を合わせたい方、お気軽に寺族にお問い合わせくださいませ。



本年度のお施餓鬼は

8月19日に行います。

本年度のお施餓鬼は、8月19日(日・友引)にいわき市「せきのホール鹿島」にて執行いたします。

現在のところ、未だ警戒区域の解除の見直しが行われておらず、一時帰宅でのみしか立ち入ることができないこと、仮に警戒区域が解除されても、境内の修復、書院、庫裏等の片付け、除染等が完了する見込みが現時点で立たないこと等により、自坊でのお施餓鬼の執行は難しいとの判断から、いわき市の葬祭場をお借りしてお施餓鬼を行うこととし、過日の総代会にて承認を受けました。

尚、お施餓鬼については、会場の関係から新盆の檀信徒様、総代、寺族のみで行うこととします。また、お施餓鬼の塔婆についてもお作りしないことといたします。皆様からお預かりしております平成23年度分のお施餓鬼の塔婆代は、そのまま来年度以降のお施餓鬼での塔婆代とさせていただきます。

しかしながら、お施餓鬼では、「檀中過去一切精霊」「有縁無縁各霊菩提」「当山代々先師尊霊」「水子精霊」等、数多のご供養を行いますのでご安心ください。

自坊でのお施餓鬼ができるようになるまで、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解をお願いいたします。

尚、総代の皆様、新盆のお檀家様には、別にご案内をお送りさせていただきます。

川田聖定猊下を訪ねる

去る五月二十三日、茨城県雨引山楽法寺を尋ねました。

今回の訪問は、猊下が大震災の後の避難生活をたいへんご心配されておることから、ご拝顔いたしました。

専修僧正四百年御遠忌結縁灌頂を一番目に厳修した寺院だから、大楽院と檀信徒のことをたいへん心配していたと、笑顔を見せてくれた。

現在の状況をご説明し、復興に向かっていくことを確認いただき、たいへん有意義な時間が過ごせました。

秋頃に、檀信徒で団参することを約束し、ご染筆、色紙、扇、銘菓等たくさんのお土産をいただきました。

また、後日ご染筆「医王山大楽院」の扁額を寄贈していただきました。

参加者

芦口一美、芦口シゲ子、箱崎ケイ子、名誉住職、令夫人

(写真は雨引山ホームページより)



医王山興福寺大楽院

代表役員

責任役員

総代

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

信徒総代

役員

酒主 秀寛

草野 孝

芦口 一美

久保田 幸夫

高野 孝明

渡辺 勝康

渡辺 芳男

箱崎 豊

小松 イク

片山 一吉

松永 光久

会沢 節夫

猪狩 正久

草野 公雄

新妻 久彌

橋本 明

草野 仁

草野 武夫

小松 岳生

草野 久

小野 治久

鈴木 恒男

高野 繁男

渡部 千秋

根本 正勝

渡辺 甫

新妻 孝

吉田 紀夫

猪狩 芳樹

樋口 陽興

菅原 泰郎

新妻 則彦

渡辺 幸生

猪狩 雄男

猪狩 義栄

小松 信夫

関谷 宗久

猪狩 一信

草野 和治

猪狩 三男

久保田 明

渡辺 良平

松本 公一



http://dairakuin.net

避難先のご住所が変更になられた方はお知らせください
本機関紙は、ご本人に確認したものの、役員さんと通じて確認したものの等の情報によりお送りしております。確実な送付ができるためにも、ご住所が変更になった際にはご連絡をお願いいたします。
パソコン、スマートフォンをお持ちの方は、ホームページで情報を確認できます
大楽院のホームページにアクセスしていただければ、最新情報や機関紙真言「臨時版」のバックナンバーが確認できます。またフェイスブックをしていらっしゃる方は、フェイスブックのページに最新情報を随時更新しておりますので、そちらからご覧いただけます。
アクセスは



平成二十四年度年回表

一周忌	平成二十三年
三回忌	平成二十二年
七回忌	平成十八年
十三回忌	平成十二年
十七回忌	平成八年
二十三回忌	平成二年
二十七回忌	昭和六十一年
三十三回忌	昭和五十五年
三十七回忌	昭和五十一年
四十三回忌	昭和四十五年
四十七回忌	昭和四十一年
五十回忌	昭和三十八年
百回忌	大正二年

回忌供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。また、毎月の命日にお参りする月参りを行えば一層ご供養が深まることでしょう。



～大楽院別院のご案内～

住所：いわき市中央台飯野2丁目6番地4
いわき明星大学より車で約3分
栖葉町役場いわき出張所より車で約3分
駐車場完備（5台）

別院内は、和室8畳間2部屋を併せて使用可能。
ご本尊様は「大日如来」
法要、会議、打ち合わせ、各ご供養等にお使いいただけます。
お気軽にご相談ください。

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4
(真言宗豊山派大楽院別院)
電話 0246-28-3560
090-1495-7957

酒主 秀寛

〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下359-8
シティーハイツ北浜田203
電話 090-3753-3634

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大楽院

大楽院がお借りして、お骨を預かっていたいております寺院は下記のとおりです。今後ともお世話になります。

真言宗豊山派 実相寺 住職 青木教寛
〒374-0132 群馬県邑楽郡板倉町板倉甲1678
電話 0276-82-0560
※東北自動車道館林ICより東へ約5分

あの震災より、一年以上が経過しました。
檀信徒の皆様におかれましては、長引く避難生活で疲弊し、健康を損ねていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。
寒かった冬も終わり、木の芽が芽吹く爽やかな季節となりました。
しかし、我がふるさとには未だ警戒区域の中にあり、四巡目の一時帰宅が行われています。
日本の原子力発電所が全て止まり、夏の電力事情が囁かれております。そんな中、首相は大飯原発の再稼働を発表しました。それも暫定ではなく、本稼働です。国民の生活と経済を守るためと言ってありますが、原発事故で未だ故郷へ帰れない我々の事はどれだけ考えているのか甚だ疑問です。あんなにも大きな事故が、風化されていってしまうのではないかと不安になります。自分たちのことは自分たちで守るしかないのでしょうか。
今思うと我々日々進歩し続ける文明に胡坐をかいていたのかもしれない。今はどうでしょう。スイッチひとつでお風呂が沸いてしまいます。今足を止めて色々な事を考え直す時期にきているのかもしれない。合掌。
どうかお体を大切に、帰宅できる日を待ちましょう。

(秀寛)